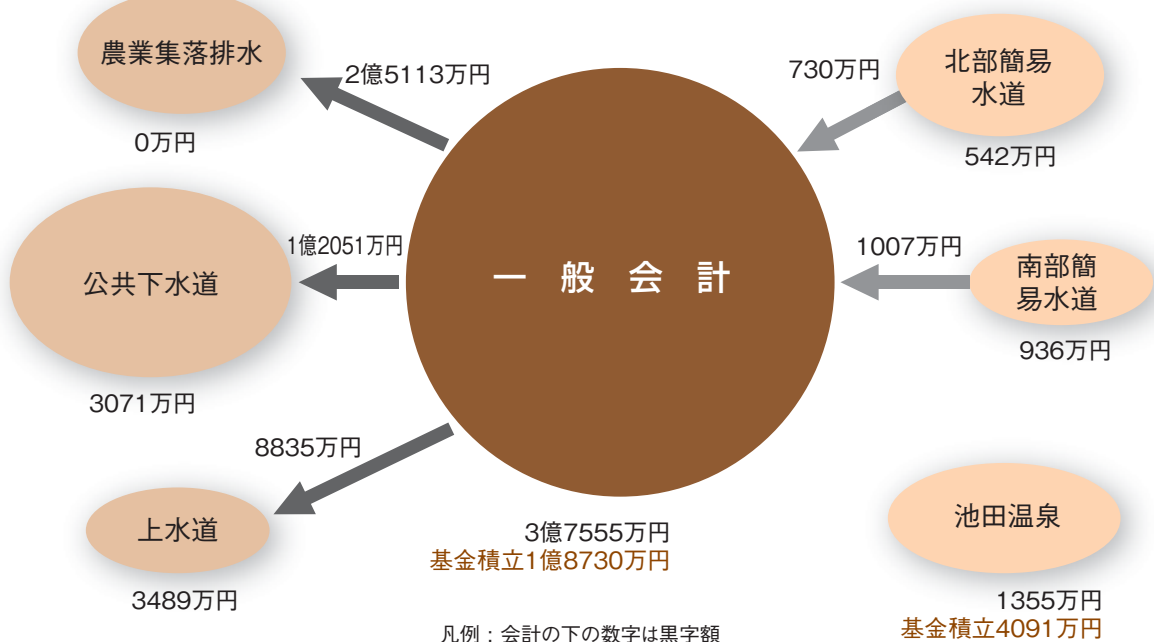


算は健全！

各会計間の資金の流れと黒字額



凡例：会計の下の数字は黒字額
矢印の上の数字は資金移動額

9月6日より15日まで開催。21年度決算の認定(10件)、22年度補正予算(10件)、人事案件2件、条例の改正2件、路線認定1件、報告案件(2件)審議。いずれも賛成多数で原案可決。承認。

21年度の一般会計・特別会計の決算は(表1)の通りで、全会計とも黒字。財政健全化法に基づく健全化判断比率(表3)の中に、実質赤字比率、連結赤字比率があります。池田町では一般会計・特別会計とも赤字ではないので該当しません。

町 税の決算額は前年度に比べて2.1%減、特に法人町民税は13.3%減で前年に引き続き大幅な減少。景気が悪いことを反映しています。歳出では総務費と教育費が大きく伸びています。総務費は定額給付金の3億8千万円、教育費では、池田中と池田小の体育館の耐震補強工事等を反映しました。引き続き池田中の南舎、宮地小学校、八幡小学校の耐震補強工事や立て替え工事が計画されています。

財 政力指数(表2)は、0.64で横ばい、財政構造の弾力性を示す経常収支比率は78%で0.5%改善。借金返済の割合を示す公債費負担比率は10.5%で0.3%悪化。

議 会では決算の審査で効率的な行政運営がされムダがないか慎重に審査しました。採決の結果、全員の賛成で決算は認定されました。

将来負担比率(標準財政規模に占める将来負担すべき実質的な借金の割合)86.4%、前年より10.8%減少し改善。以上の指標から判断すれば、健全な財政運営がされているといえます。